

区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

巻頭言

2021年を振り返って思う事

有 田 繁 広

(浪速区医師会 会長)

新年あけましておめでとうございます。

昨年の11月に第5波の非常事態宣言が解除され、大阪も10人台の新規発生者で推移し、新型コロナ前の日常に戻りつつあり、いつものお正月を迎えられたと思います。

昨年の巻頭言を振り返り、この原稿を書いています。

まずは、無観客とはいえ東京オリンピック・パラリンピックも無事に開催されました。開会式、閉会式やスタッフの衣装など疑問に思うことが盛りだくさんでしたが、コロナ禍での運営としては大成功と思います。日本でなければできなかったのではないのでしょうか。

菅総理になり、頼りない印象のまま総交代がありました。コロナ対策に関しては、結果的に見れば十分なワクチンの確保をされ全国民の80%に2回接種ができており評価に値すると思います。

10月に自民党総裁選、衆議院議員選挙の結果、岸田総理大臣が就任されました。11月末からオミクロン株がアフリカを中心に拡大懸念が持たれた際、素早く外国人の入国禁止を行われ、迅速な水際対策を取られた事は称賛しました。今後の経済政策の手腕が期待される所です。大阪の行政は、衆議院選挙の結果を見てもわかるように維新が担っております。スピーディな施策は、頼もしい限りですが、時折フライング気味の発表や疑問に思う発言があり全面的な信頼を置くまでは至っていない印象です。ワクチン接種に関しても医師会の協力なしには達成できなかった訳ですが、そこ

の所は声が小さかったですね。今年は、医師会と密に繋がり良好な関係で医療体制を構築して頂ければと思います。

第4波の時期に医療崩壊が叫ばれましたが地方の医療行政に原因があったのでしょうか。大阪で言えば区保健所を廃止し1か所に集約したこと、市民病院の閉鎖・売却等により民間病院への負担が増えました。補助金を供出されたのは結構なのですがマンパワー不足で重症患者さんへの対応はもとより軽症者への対応も不十分になり自宅待機者が増える状況に陥りました。大阪は、他都道府県に比べて重傷者、死者が多く未だにその要因は解っていません。ただ、検査数は、とびぬけて多く施行されており、より正確な人数が出されているからかもしれません。(合併症による死亡もコロナ死にカウントされている)

大阪市保健所、各区保健センター、市・区役所の職員さんにおかれましては、寝る間もなくコロナ対応をして頂き多大な感謝をしております。まだ、完全終息は先になると思います。お体に気を付けてご勤務して頂ければと願っております。

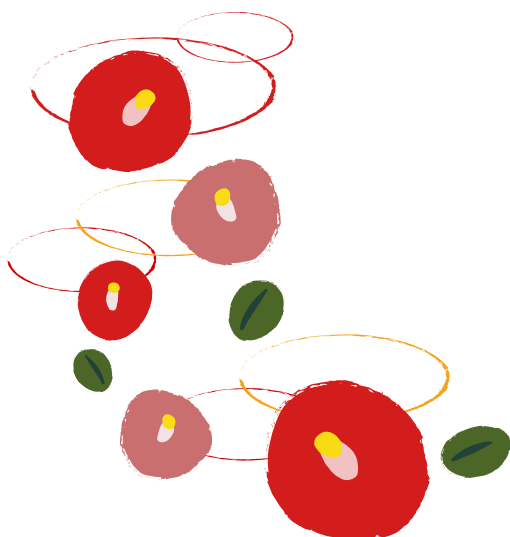
浪速区での集団接種においては、計画当初は出務協力者が集まるか浪速区長、担当課長共々心配しておりましたが多くの医師、看護師さん、薬剤師さんのご協力により速やかな接種が完了しました。また、個別接種協力医療機関も御尽力いただき浪速区高齢者のほほ



90%に2回接種が完了されました。ありがとうございました。

新型コロナウイルスにより早期に重症化する事例では、どこまでの治療を希望するかとの意思決定をする間もなく緊急入院・挿管・呼吸管理～ECMOまで救命のためあらゆる加療が行われます。浪速区在宅医療・介護連携推進会議において浪速区版 ACP（人生会議）の作成を進めて頂いておりました。この程、ほぼ完成し多職種連携ツールである A ケアカードに組み入れる予定です。コロナ下で経験した今、ACP を推進していきたいと思っております。浪速区医師会は、その普及に力を入れていきたいと考えています。本年は、中断していた健康展を開催し区民の皆様に広報活動を行う予定です。

新型コロナウイルス感染症蔓延後の社会が始まります。疾病は、感染症だけではなくありません。地域の方々の健康な生活を守るため今後も精進したい所存です。決意を込めて新年の挨拶とさせていただきます。



理事会報告

12.20

◎令和3年度12月定例理事会

日 時 令和3年12月20日〈月〉

午後8時～9時30分

場 所 浪速区医師会 会議室

協議事項

1. 中部環境事業センター出張所の産業医について
＜徳田副会長＞
大阪市より標記事業所の産業医の推薦依頼があった。

協議の結果、産業医資格のある会員より公募することとなった。

なお、就任日は令和4年4月1日である。

2. 認知症等高齢者支援地域連携事業により作成する医療機関連携ハンドブックについて
＜藤吉副会長＞
例年どおり作成したい。

協議の結果、了承。

ACP についての項目を追加することとした。

3. 令和4年度今里休日急病診療所出務医師割当について
＜原田理事＞
資料のとおり、案をまとめた。

協議の結果、了承。

4. 予算委員会の日程について ＜木田理事＞
標記委員会の日程を決めたい。

協議の結果、次のとおりに決定。

日時 2月7日〈月〉 午後8時～

場所 本会

新型コロナウイルスの感染状況によっては WEB 開催とする。

-
5. 税務講習会の開催について <木田理事>
標記講習会の日程を決めたい。

協議の結果、次のとおり決定。
日時 2月2日<水> 午後2時～
場所 本会

6. その他
なし。

報告事項

1. 郡市区等会長協議会（繰上げ）について
（12月17日<金>） <有田会長>
次第は次のとおり。

▷開会
▷会長挨拶
▷報告事項

- (1) 国民医療を守るための集会（大阪府
地域医療推進協議会）（12月13日）
報告の件

▷連絡事項

- (1) 結核に係る定期健康診断の実施及び報
告書提出の件

- (2) 新型コロナウイルス感染症対策の件

- (3) 1月度行事会合日程の件

▷協議

▷閉会

（詳細 略）

2. 大阪市医師会連合会委員会について
（12月20日<月>） <有田会長>
次第は次のとおり。

▷連絡事項

- (1) 令和3年度大阪市各種がん検診事業
評価調査の件

- (2) 大阪市インフルエンザワクチン予防
接種期間延長の件

- (3) 今後の保健所体制について

- (4) 新型コロナウイルス感染症対策の件

- (5) その他

▷報告事項

- (1) 大阪市介護認定審査会役員会（11月
18日）報告の件

- (2) 大阪市在宅医療・介護連携推進会議
（12月3日）報告の件

- (3) その他

（詳細 略）

3. 自立支援型ケアマネジメント検討会議に
ついて

（12月9日<木>） <有田会長>

次第は次のとおり。

▷検討会議の趣旨について

▷守秘義務について

▷出席者の自己紹介

▷検討事例

▷まとめ

（詳細 略）

4. 医師とケアマネの連絡会について

（11月27日<土>） <徳田副会長>

次第は次のとおり。

▷あいさつ

▷研修「高齢者の栄養について」

▷ACPについて

▷総評

（詳細 略）

5. 大阪市病院連絡会について

（12月7日<火>） <徳田副会長>

次第は次のとおり。

▷全体説明

▷病院からの説明

▷全体協議

（詳細 略）

6. 認知症講演会打合せ会について

（11月29日<月>） <久保田副会長>

次第は次のとおり。

▷第97回病診連携委員会報告について

▷コロナ禍前と比べて変わったことにつ
いて

▷ブルーカード& A ケアカード機能付加
により今後の病診連携について

▷AケアカードにおけるACPの進捗状況

▷ブルーカード登録数について

▷その他

(詳細 略)

7. 医療情報委員会について

(12月16日〈木〉) <久保田副会長>

次第は次のとおり。

▷開会

▷報告事項

(1) 令和3年度日本医師会医療情報システム協議会について

(2) 第60回十四大都市医師会連絡協議会(第3分科会)について

(3) 第5回生命倫理懇談会(令和3年11月18日開催分)について

▷協議事項

(1) 第34回医療情報に関する講演会について

(2) 医師会活動および医療現場におけるICT活用について～with コロナ時代の対応を含めて～

(3) その他

▷今後の予定

▷閉会

(詳細 略)

8. 浪速納税協会支部長会議について

(12月10日〈金〉) <木田理事>

次第は次のとおり。

▷協会・個人部会長あいさつ

▷協議

(1) 令和2年分所得税等の確定申告相談状況等(結果)について

(2) 令和3年分所得税等の確定申告相談等(実施計画)について

(3) その他

▷税務署長あいさつ

▷連絡事項

(詳細 略)

9. 大阪中央地域産業保健センター運営協議会について

(12月14日〈火〉) <木田理事>

次第は次のとおり。

▷大阪中央地域産業保健センター運営協議会会長挨拶

▷大阪中央労働基準監督署長 挨拶

▷令和元年度地域産業保健活動推進事業について

▷大阪中央労働基準監督署

▷その他

(詳細 略)

10. 医療問題研究委員会について

(12月8日〈水〉) <入野理事>

各グループで次回発表について打合せを行った。

(詳細 略)

11. 大手前病院地域医療支援病院運営委員会について

(12月9日〈木〉) <福永理事>

次第は次のとおり。

▷病院長あいさつ

▷病院の実績報告

▷次回開催日の決定

(詳細 略)

12. その他

なし。

次回理事会

令和4年1月17日〈月〉 午後8時～



11 月度 学術講演会報告

日 時 11 月 20 日〈土〉 午後 2 時～
演 題 「術後すぐに歩ける！
低侵襲前方進入法による
人工股関節置換術」
講 師 富永病院 整形外科 副部長
安井 広彦 先生
出席者数 12 名
共 催 メダクタジャパン株式会社
担 当 富永良子

当院では 2020 年より低侵襲前方進入法 (AMIS) による人工股関節全置換術 (THA) を行っている。進入路は前方アプローチ (DAA) と同様であるが、専用のレッグポジショナーと手術デバイスを使用することで、さらなる低侵襲化を図り、筋、腱、靱帯等の股関節周囲の軟部組織を温存する手術方法である。実際の手術手技を動画で紹介した。DAA では必要不可欠な関節包靱帯の切離をせずとも良好な術野が得られ、安全で正確なインプラント設置が可能である。自験例 58 例 59 関節の調査では、術中、術後骨折、脱臼、感染はいずれも 0 関節であった。直近の連続 25 例を調査したところ、15 例が術後 3 日目までに独歩を達成しており、術後の歩行獲得が早い。また軟部組織の損傷がないため関節安定性が高く、術後早期からしゃがみ込み動作を行うことを可能とし、脱臼を恐れた動作制限の撤廃を実現している。低侵襲前方進入法の恩恵は非常に大きく、THA を受ける患者さんの選択肢となれば幸いである。

2 月度学術講演会のお知らせ 【WEB 講演会】

2 月の浪速区医師会講演会の内容は下記のとおりです。なお、今回は WEB での開催を予定しております。ご参加希望の方は、事前に**本会までメールにてお申込み**いただきますようお願いいたします。

日時：令和 4 年 2 月 19 日〈土〉
午後 2 時～4 時
場所：【WEB 講演会】
演題：「血圧治療のエッセンスと新たな戦略」
講師：日本生命病院
副院長 兼 内科統括 兼 腎臓内科部長
宇津 貴 先生
共催：一般社団法人 浪速区医師会
ノバルティスファーマ(株)
大塚製薬(株)
情報提供：アンジオテンシン受容体
ネプリライシン阻害薬エンレスト錠
申込先：浪速区医師会
naniwakuishikai@isis.ocn.ne.jp



浪速区在宅医療・介護連携相談支援室 からのお知らせ

12月の相談件数は2件でした。かかりつけ医の相談でした。

一旦落ちていた新型コロナですが、急激な増加傾向がみられています。症状は軽度なため、軽い風邪症状あるいは無症状の陽性者が多く見られています。風邪かなと思ってもPCR検査を受けるようにしてくださいね。高齢者や、基礎疾患のある方は3回目接種が重症化の予防になるようです。在宅医療、介護において何か困ったことや問い合わせ等ありましたらご連絡ください。



相談受理実績

■ 個別ケースに関する相談（R03. 12月度）

① 医科	1 件
② 歯科	0 件
③ 薬局・薬剤師	0 件
④ 病院 地域連携相談室	1 件
⑤ 訪問看護	0 件
⑥ 介護支援専門員	0 件
⑦ 地域包括支援センター	0 件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	0 件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	0 件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	0 件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0 件
⑫ 区民	0 件
⑬ その他（ ）	0 件
合 計	2 件

■ 相談内訳（重複有）

① 医 療	① 診療所・医師に関して	2 件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	1 件
	③ 病院（入院・転院先等）に関して	0 件
	④ 歯科に関して	0 件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	0 件
	⑥ 訪問看護に関して	0 件
	⑦ 医療の手続きに関して	0 件
	⑧ その他	0 件
② 介 護	① ケアマネに関して	0 件
	② 地域包括支援センターに関して	0 件
	③ 介護事業所等に関して	0 件
	④ 介護の手続きに関して	0 件
	⑤ その他	0 件
	③ 退院支援に関して	0 件
	④ 看取りに関して	0 件
	⑤ その他（内容： ）	0 件
	合 計	3 件

<お問合せ> 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室
〒556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル50B
TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058



浪速区医師会 活動の伝言板

令和4年2月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3歳児健康診査

- 保健福祉センター
2月24日(木)午後1時40分～3時30分
小児科 橋村 夏野子
小児科 有田 繁広
眼科 吉野 成泰
耳鼻科 大野 聡史

1歳6ヶ月児健康診査

- 保健福祉センター
2月3日(木)午後1時40分～3時30分
小児科 川田 信哉
小児科 橋村 夏野子

BCG接種

- 保健福祉センター
2月17日(木) 午後2時～3時30分
橋村 夏野子・愛染橋病院

急病診療所出務

- 中央急病診療所
2月4日(金) 深夜22:00～30:00
久保田 泰弘



ドクターの
あらゆる要望にお応えします。



〒542-8580 大阪市中央区上本町西3-1-5
TEL 06-6768-2071(代) FAX 06-6768-2012

さまざまな
事業を展開しています。

詳しくは ➡ 大阪医協



医 業

医療機器、医療消耗品販売からクリニック開業支援まで、
医業に関する幅広いサポートを行っています。
また、豊富な経験を持つ専門家による相談会も実施。

- ✓ 医療消耗品・白衣販売
- ✓ 医療機器販売
- ✓ 展示会・各種セミナー
- ✓ 新規開業・継承支援・リフォーム



く ら し

趣味や教養を深めるイベントから旅行、住まいのご相談まで、
皆様のプライベートを応援。

- ✓ 医師のステータスカード JAPAN DOCTOR'S CARD
- ✓ 書籍販売サイト「KNOWLEDGE WORKER」
- ✓ 住まいの割引制度「ハウジングサポート」
- ✓ ドクターズツアー、パッケージツアーの割引特典



保 険

医業とくらしを取り巻くさまざまなリスクに備え、充実のライン
ナップをご用意しております。スケールメリットを活かした割安な
掛け金で、万一の事態に備えることができます。

- ✓ 損害保険(医師賠償責任保険・所得補償保険 など)
- ✓ 生命保険(グループ保険・団体扱い制度 など)



あとがき

藤吉 理夫

◆新年あけましておめでとうございます。

今年の年始はまだオミクロンの勢いが強くなかったのでややのんびり過ごされたのではないのでしょうか。その後の勢いは皆さんもご存知の通りです。軽症者が多い事が救いですが、ワクチン2回摂取後でも罹患している例が多く、今後高齢者の感染が増えないことを祈るばかりです。マスク、手洗い、うがい、3密を避ける感染症対策は維持されていると思いますが、オミクロンはそこもつけ行ってくる強力な感染力です。

◆巻頭言で有田会長はコロナ禍において大阪市保健所、各区保健センター、市・区役所の職員さんへの感謝の意を表されています。まだまだ先が見えませんが医師会も協力して乗り切りましょう。また今年は浪速区版 ACP を多職種連携して進めること、さらに A ケアカードにその機能を組み入れて更なる充実拡大を図ること。疾病は感染症だけではありませんので、地域の方々の健康な生活を守るために会長に続いて精進しましょう。

◆浪速区のお正月明けの行事といえはなんといってもえべっさんです。今年もコロナの影響で、露店無しで、福笹も1月中にいただけるとのことでしたが、昨年よりは盛り上がっているようでしたね。早く数年前の人出に戻って、福娘の「商売繁盛で笹もってこい♪」の声の中、人々が笑顔で賑わってほしいです。

◆オミクロン感染が増えてから、大阪府の無料の医療スタッフ用の抗原検査キットを申請したところ、時すでに遅しでした。一般の卸でもキットは品薄状態が続いている状態です。国がなんとかしてほしいですね。

◆年末の M-1 グランプリ、紅白歌合戦など見ても、ほとんど知らない人ばかりで、世間から大きく取り残されるような気持ちになりました。まあ、ほとんどテレビを見ないのと、ネットでは新しいものより古いものを見てしまうからでしょう。自分のこだわりといえは聞こえがいいが、年齢を重ねて新しいもんを受け入れられなくなっているからなのでしょう。

◆今後サッカー W 杯最終予選、2月是北京オリンピックです。なんといってもスケートの羽生選手、ジャンプの高梨選手に注目してしまします。2人には偉業を達成してほしいです。参加される全ての選手がベストを出してほしいですね！



目次

目次	ページ
巻頭言	
2021 年を振り返って思う事	
有田 繁広	1
理事会報告（12 月 20 日開催）	2
11 月学術講演会報告	4
2 月学術講演会のお知らせ	5
浪速区在宅医療・	
介護連携相談支援室からのお知らせ	6
浪速区医師会活動の伝言板	7
あとがき	8

【区医だより】

発行者 有田繁広
編集者 中村泰久 金子良恵
印刷所 株式会社 サビ